

[078_03]法政研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/20600>

出版情報：法政研究. 78 (3), 2011-12-20. 九州大学法政学会
バージョン：
権利関係：

石田 正治 教授 著作目録

著書

- 『ベトナム戦争の起源』（共著） 勁草書房 一九八四年
- 『冷戦国家の形成——トルーマンと安全保障のパラドックス』（単著） 三一書房 一九九三年
- 『沖繩の言論人 大田朝敷——その愛郷主義とナショナリズム』（単著） 彩流社 二〇〇一年
- 『二一世紀の安全保障と日米安保体制』（共編著） ミネルヴァ書房 二〇〇五年
- 『愛郷者伊波普猷——戦略としての日琉同祖論』（単著） 沖繩タイムス社 二〇一〇年

論文

- 「ベトナム民族解放闘争における社会主義建設の問題——一九五四〜六〇年」
（政治研究二八号） 一九八一年
- 「アメリカのアジア政策の形成
——第二次世界大戦直後におけるベトナムへの介入を中心として」
（政治研究二九号） 一九八二年
- 「米ソ冷戦の数量的解析序説」
（政治研究三一号） 一九八四年
- 「数量解析による米ソ冷戦の時期区分」
（法政研究五一卷三・四号） 一九八五年
- 「アメリカの冷戦政策の展開とその国内的背景——一九四五年——一九五〇年」
（法政研究五二卷三・四号） 一九八六年

- 「冷戦政策試論——現代帝国主義理論の射程」 (法政研究五三卷四号) 一九八七年
- 「トルーマン政権とNSC68」 (法政研究五四卷二・三・四号) 一九八八年
- 「第一章アメリカのアジア政策の転換——一九五三年—一九五四年」 (法政研究五四卷二・三・四号) 一九八八年
- 『ナシヨナリズムの動態』(徳本正彦・毛利敏彦・小沼新編) 九州大学出版会 一九八九年
- 「安全保障のパラドックス——アメリカの冷戦政策と国内治安立法」 (法政研究五七卷二号) 一九九一年
- 「アメリカの冷戦政策における第三世界——予備的考察のための覚書」 (法政研究五七卷四号) 一九九一年
- 「『中国の喪失』(一)——朝鮮戦争とアメリカの対中政策イメージの変容」 (法政研究五八卷三号) 一九九二年
- 「権力の作動機構について」 (法政研究五八卷四号) 一九九二年
- 対外政策にたいする国民的支持はいかにして調達されるか」 (法政研究五八卷四号) 一九九二年
- 「『中国の喪失』(二・完)——朝鮮戦争とアメリカの対中政策イメージの変容」 (法政研究五九卷一号) 一九九二年
- 「沖縄における『ヤマト化』についての予備的覚書——歴史的理解のために」 (法政研究六一卷二号) 一九九四年
- 「統合の言説としての日琉同祖論」 (法政研究六一卷三・四号) 一九九五年
- 「アメリカの夢——黒人公民権運動と一九六八年」 (法政研究六一卷三・四号) 一九九五年
- 『「一九六八年」時代転換の起点』(岡本宏編) 法律文化社 一九九五年

- 「沖繩の愛郷主義にかんする覚書——『琉球の五偉人』とその周辺」
 (法政研究六二巻三・四号) 一九九六年
- 「沖繩における近代化の希求——大田朝敷の論説を中心として」
 (法政研究六四巻一号) 一九九七年
- 「伊波普猷における信仰と愛郷主義(一)——キリスト教による国民道德の形成」
 (法政研究六五巻一号) 一九九八年
- 「伊波普猷における信仰と愛郷主義(二)——キリスト教による国民道德の形成」
 (法政研究六五巻二号) 一九九八年
- 「沖繩における初期軍政」
 『年報・日本現代史第四号——アジアの激変と戦後日本』
 (赤澤史朗・粟屋憲太郎・豊下楯彦・森武麿・吉田裕編) 現代史料出版 一九九八年
- 「大田朝敷における愛郷主義とナシヨナリズム(一)」
 (法政研究六六巻三号) 一九九九年
- 「大田朝敷における愛郷主義とナシヨナリズム(二)」
 (法政研究六六巻四号) 二〇〇〇年
- 「大田朝敷における愛郷主義とナシヨナリズム(三・完)」
 (法政研究六七巻一号) 二〇〇〇年
- 「人はなぜ国家のために死ぬのか」
 (法政研究六九巻三号) 二〇〇三年
- 「安全保障の社会的次元」
 (法政研究七〇巻四号) 二〇〇三年
- 「日琉同祖と沖繩人の個性(一)——伊波普猷論のための覚書」
 (法政研究七一巻一号) 二〇〇四年
- 「日琉同祖と沖繩人の個性(二)——伊波普猷論のための覚書」
 (法政研究七一巻二号) 二〇〇五年
- 「蔡温の統治論——協力体制の徳治主義」
 (法政研究七一巻四号) 二〇〇九年
- 「ナシヨナリズムにおける鑄型と型」 『政治における「型」の研究』(関口正司編) 風行社 二〇〇九年

「日本におけるナショナリズムと歴史認識」

——一九五三年度『中学日本史』の記述を一例として」

(法政研究七六巻四号)

二〇一〇年

「第四章 ナショナリズムと歴史認識」

『東アジアの歴史認識と和解可能性——冷戦後の国際秩序と歴史認識をめぐる諸問題』

(菅英輝編) 凱風社

二〇一二年

その他

「〈書評〉ホレス・B・デービス著『マルクス主義民族主義理論のために』」

(国際政治第六五号)

一九八〇年

「〈書評〉フォルフガング・J・モムゼン著『帝国主義の諸理論』バーナード・S・モリス著『帝国主義と革命——急進論者のためのエッセイ』」

(国際政治第七一号)

一九八二年

「ホームヘルプの専門家であるために」

——よき援助者としての心構え(あした葉ブックレット二) (単著) アイネック学術出版

二〇〇三年

「〈連載〉伊波普猷を読む——日琉同祖論再考」第一期・全一四回

(琉球新報二〇〇六年一月〜二〇〇七年七月)

「アンダーソン『想像の共同体』を読む」

『比較社会文化叢書VI 名著から探るグローバル化時代の市民像』(九州大学政治哲学リサーチコア編) 花書院

二〇〇七年

「〈連載〉伊波普猷を読む——日琉同祖論再考」第二期・全十回

(琉球新報二〇〇八年二月〜二〇〇八年五月)

「日米安保再考」

（学士会報八八三号）

二〇一〇年